

# 第 10 回 中央区自治協議会 会議概要（速報含む）

|      |  |
|------|--|
| 開催日時 | 平成 28 年 1 月 29 日（金曜）午後 3 時 00 分から午後 5 時 10 分まで   |
| 会 場  | 市役所本館 6 階 講堂   |
| 出席者  | <p><b>委員</b></p> <p>藤田委員, 清水委員, 田村(幸)委員, 外内委員, 浅野委員, 高橋委員, 加藤委員, 渡部委員, 中村委員, 本間(之)委員, 青木委員, 廣瀬委員, 川崎委員, 伊藤委員, 竹田委員, 志賀委員, 大堀委員, 関谷委員, 三條委員, 菊地委員, 佐藤委員, 水品委員, 豊嶋委員, 津吉委員, 津田委員, 長谷川委員, 本間(伸)委員, 相田委員, 杉原委員, 小島委員, 田村(勝)委員, 肥田野委員, 渡辺委員, 大坂委員<br/>出席 34 名<br/>欠席 4 名(星野委員, 李委員, 井上委員, 岩田委員)</p> <p><b>事務局</b></p> <p>[新潟市役所] 市長, 水と土の文化推進課長<br/>[中央区役所] 区長, 副区長, 区民生活課長, 健康福祉課長, 保護課長, 建設課長, 東出張所長, 南出張所長, 中央公民館長, 地域課長, 地域課長補佐</p>   |
| 議 事  | <p><b>1 開会</b></p> <p>○会議の成立について<br/>委員 38 名中 34 名出席のため, 規定により会議は成立</p> <p><b>2 平成 28 年度 新潟市政の展望（資料 平成 28 年度 新潟市政の展望）</b></p> <p>○市長より, 平成 28 年度新潟市政の展望として, 国家戦略特区, 市政の重要課題, 持続可能な財政運営の確立及び新潟未来ビジョンの 3 つの都市像に基づいた平成 28 年度の市政の取組みについて説明がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新バスシステムの春ダイヤ改正における市の敏速な取組みについて質問があり, 頂いた様々な要望を踏まえて新潟交通(株)と春ダイヤを作っていく旨回答がありました。</li> <li>・大和跡地における行政機能移転について質問があり, 現段階では何も決まっていないが民間の組合が主導であることから, 組合の再開発への熟度が上がるよう支援に関する情報提供をしている旨, また, 今後移転に対し市民理解が得られるか見極めが重要である旨回答がありました。</li> <li>・BRT におけるまちなか活性化, 連節バス, 古町での乗り換えについて質問があり, BRT がまちなか活性化につながるよう改善していきたい旨, また, 連節バスにおいては, 運用面で改善が必要であり, 効力がより引き出せるようしていきたい旨, 古町での乗り換えでは, 基本的にその方向で考えていく旨回答がありました。</li> <li>・集会所施設設置及び待機児童ゼロについて質問があり, 集会所施設においては, エリアごとの公共施設配置状況を確認し, 人口, 面積, 財政といった面</li> </ul> |

から新年度より本格的に取り組んでいきたい旨、また、待機児童ゼロについては、優先順位もあるが求職中の方でも保育所に入所できるようにしていきたい旨回答がありました。

- ・ひまわりクラブの受益者負担についてしっかり説明してもらいたいこと、BRT における環状化について質問があり、ひまわりクラブの受益者負担については、持続可能な運営のために受益者負担が必要であることを比較検討できる資料を出していきたい旨、また、BRT については、第 2 期計画として環状化を考えている旨回答がありました。

### 3 報告

#### (1) 水と土の芸術祭 2015 事業実施報告について (資料 報 1-1 1-2)

○事務局より、平成 27 年 7 月 18 日土曜日から 10 月 12 日日曜日に実施された水と土の芸術祭 2015 の実施報告がありました。

- ・来場者数の集計方法、市民プロジェクト出品者の自己負担、アクセス、コミュニティ協議会への参加依頼、大地の芸術祭との連携について質問があり、来場者数の集計方法については、一定日の実数を基に推計値を算出していること、市民プロジェクト出品者の自己負担については、ほぼ全ての団体において自己負担が生じていること、アクセスについては、平日においてマイカーを持たない方へは不便であることが大きな課題であると認識している旨回答がありました。また、大地の芸術祭との連携については、県の魅力発信という意味では大きな効果となり得ることから積極的に考えていきたいこと、コミュニティ協議会への参加依頼では、解説付きのツアーでは 1 団体から応募があった旨回答がありました。
- ・助成における一般社団法人私的録音補償金管理協会について質問があり、アート作品について支援があった旨回答がありました。

#### (2) 部会からの報告について (資料 報 2-1 2-2 2-3 2-4)

○「拠点と賑わいのまち部会」浅野座長、「人にやさしい暮らしのまち部会」田村(勝)座長、「水辺とみなとのまち部会」藤田座長、「中央区自治協議会だより編集部会」本間(之)委員より部会等の開催概要、及び検討内容について報告がありました。

#### (3) 委員からの報告について (資料 報 4)

##### ①区自治協議会会長会議

○豊嶋委員より、平成 28 年 1 月 12 日に開催された「区自治協議会会長会議」について報告がありました。

##### ②中央区支え合いのしくみづくり会議(協議体)

○豊嶋委員より、平成 27 年 12 月 15 日に開催された「中央区支え合いのしく

みづくり会議（協議体）」について報告がありました。

### ③新潟市国民保護協議会

○川崎委員より，平成 28 年 1 月 19 日に開催された「新潟市国民保護協議会」について報告がありました。

## 4 その他

- ・新潟市商店街連盟の行った歩行者通行量調査を基にした説明があり，中央区共有の問題として新バスシステムの改善と見直しを求める提案意見がありました。
- ・都市交通と中心部の衰退における関係性及び自助努力について意見がありました。
- ・65歳以上を対象としたシニア半わりについて，実施効果を注視すべき旨意見がありました。

## 5 閉会

|      |    |
|------|----|
| 傍聴者  | 4名 |
| 報道機関 | 1社 |